Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
国立大学財務・経営センター債務負担金の返済による支出	△	795,935
長期借入による収入		1,475,252
長期借入金の返済による支出	△	161,160
リース債務の返済による支出	△	693,908
ＰＦＩ債務の返済による支出	△	308,788
小計	△	484,541
利息の支払額	△	415,939
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	900,480
Ⅳ　資金に係る換算差額		―
Ⅴ　資金増加額（又は減少額）		1,586,104
Ⅵ　資金期首残高		8,239,408
Ⅶ　資金期末残高		9,825,513

利益の処分に関する書類（案）

（平成22年３月31日）

（単位：千円）

Ⅰ　当期未処分利益		1,728,892
当期総利益	1,728,892	
Ⅱ　積立金振替額		―
目的積立金	―	
Ⅲ　利益処分額		
積立金		1,728,892

国立大学法人等業務実施コスト計算書

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：千円）

Ⅰ　業務費用			
⑴　損益計算書上の費用			
業務費	39,590,548		
一般管理費	1,206,410		
財務費用	412,625		
臨時損失	449,572	41,659,156	
⑵　（控除）自己収入等			
授業料収益	△ 5,227,802		
入学料収益	△ 774,270		
検定料収益	△ 165,335		
附属病院収益	△ 14,659,383		
受託研究等収益	△ 263,270		
寄附金収益	△ 982,992		
資産見返運営費交付金等戻入	△ 257,223		
資産見返寄附金戻入	△ 284,097		
雑益	△ 406,529		
財務収益	△ 32,066		
臨時利益	△ 3,944	△ 23,919,021	
業務費用合計			17,740,134
Ⅱ　損益外減価償却相当額			
損益外減価償却相当額	1,649,154		
損益外固定資産除却相当額	60,453		1,709,607
Ⅲ　引当外賞与増加見積額			△ 211,164
Ⅳ　引当外退職給付増加見積額			△ 354,183
Ⅴ　機会費用			
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	47,355		
政府出資の機会費用	1,029,191		
無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	―		1,076,546
Ⅵ　（控除）国庫納付額			―
Ⅶ　国立大学法人等業務実施コスト			19,960,941

重要な会計方針

１．運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として、期間進行基準を採用しております。

なお、退職一時金については費用進行基準を、また、「特別教育研究経費」「特殊要因経費」に充当される運営費交付金の一部については、文部科学省の指示に従い業務達成基準あるいは費用進行基準を採用しております。

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としておりますが、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	６～47年
構築物	７～60年
機械装置	５～９年
工具器具備品	４～15年
船舶	５～16年
車両運搬具	３～７年

なお、国から承継した固定資産については見積耐用年数、受託研究収入により購入した固定資産については、研究期間で減価償却しております。

また、特定の償却資産（国立大学法人会計基準第83）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。